

パンデミックから、お客さまと社員を守れ！ 社内空間の管理は、事業継続に不可欠

(株)TKCさま

創業以来、会計事務所と地方公共団体に特化した情報サービスを展開してきたTKC。日本社会・経済の活動を支えるお客さまの事業継続を支援するには、自らの事業継続確保も不可欠です。パンデミックに備え、社内空間の衛生を管理する取り組みは、社会的貢献の一環ともいえます。



■導入先

(株)TKCさま



- 栃木/宇都宮市(本社)
- 会計事務所とその関与先企業、地方公共団体に対する情報サービス事業を全国展開。計算センターの特長を活かし、最近ではTKCインターネット・サービスセンターを拠点に各種クラウドサービスも拡充されている。

■導入商品

プラズマクラスターイオン発生機
IG-840×400台 IG-820×60台

- 2009年9月、全事業所67箇所(86部門)に業務用イオン発生機460台を設置。2010年9月、竣工予定の新オフィスビルにも70台を導入予定。

こんなソリューションを実現しました

Before

導入前(課題)

- 1 パンデミックに備えたりリスク管理として、社員とお客さまを守る対策が求められました。
- 2 各事業所では、大勢のお客さま(税理士)が集まる研修会などを頻繁に開いており、空間の衛生管理が一番の心配事でした。
- 3 機器選びでは、広い空間をカバーできるか、メンテナンスが容易かという設置・運用面も検討のポイントでした。

After

導入後(効果)

- 1 プラズマクラスターの導入は、リスク管理として、社内外から高く評価され、空気の衛生に自信と安心感が生まれました。
- 2 本業である情報システムでのサポートだけでなく、健康管理にまで配慮した当社の姿勢が評価され、イメージアップにもつながりました。
- 3 業務用のイオン発生機は広範囲をカバーできるうえ、メンテナンスも社員が日常的に行える範囲で、たいへん満足しています。

■インタビュー



㈱TKC 東京本社
経営管理本部 財務部
次長 有野 正明さま

導入の背景

お客さまは経済・社会活動を支えるキーマン。 パンデミック騒動を受け、空気の衛生管理が課題に!

当社では、パンデミックに備えた措置として、以前から「全社員への予防接種の徹底」「うがい薬、手指消毒液、備蓄用マスクの配備」などへ取り組んでいましたが、近年、一段とパンデミックに対する懸念が強まったことを受けて、事業継続性の観点からより積極的な対策を模索していました。

業務上、社員がお客さまを訪問する機会が多く、またお客さまも会議等で当社事業所を頻繁に利用されます。「お客さまと社員、その家族の健康維持を通して事業の継続を確保し、結果、お客さまの事業継続を支援する」ため、すぐにリスク管理委員会で空気清浄機の検討を開始しました。



執務スペースや研修室など多くの人が集まる場所には、すべてイオン発生機を設置した。



本社エントランス

選ばれた理由

広い範囲をカバーできる能力と、 メンテナンスが容易な点にも着目しました。

機器選びにおいてポイントとなったのは、研修室などの広い空間をカバーできるパワーでした。プラズマクラスターイオン発生機には大型の業務用タイプがあり、このニーズにマッチしていました。また、社員の負担にならない、メンテナンスの容易さにも着目しました。

浄化能力についても、確かな研究機関で実証されている効果などを、シャープ担当者からビデオで見せていただき、プラズマクラスターイオンについての理解が深まったことも導入の決め手になりました。

導入後の効果

お客さまからの高評価をいただき、 会社のイメージアップにもつながりました。

当社が展開する全国の全67拠点に460台を一齐に導入しました。お客さまが集まる研修室を中心に、会議室、応接室、事務所内からエントランスに至るまで、ひとが集まる空間にはすべて配置しています。

お客さまからはリスク対策の速さに高い評価をいただき、会社のイメージアップにもつながりました。社内でも空気の衛生に安心感と自信が生まれています。

今後の展望

人が集まる空間に設置することが当たり前! 新オフィスビルへも70台設置します。

導入に際して、運用マニュアルを作成して全事業所に配布し、毎月月末に行う一斉清掃の時にフィルターの掃除を行うように徹底しました。その結果、プラズマクラスターとその導入目的に対する社員の認識が高まり、今では人が集まる空間には必要なものとして意識されるようになっています。

新オフィスビルの建設が決まった際、真っ先にプラズマクラスターの導入が検討され、新たに70台の設置が決まったのも、空気の衛生管理に対する意識変化の現れだと思っています。



運用マニュアルを全事業所に配布。月末の一斉清掃の際には、イオン発生機のフィルターの掃除も実施され、プラズマクラスターとその導入目的に対する社員の認識も高まった。